

## ファンドの価値観～Common Values(コモン バリューズ)～ 今日より良い明日を育む長期投資

### 今月のコモンズレター主な内容

- P2 「投資行動とパフォーマンス」で運用状況をチェック!
- P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください
- P6 今月もさまざまなセミナーをご用意して皆さまをお待ちしています



皆様、こんにちは。晴れ日が多かった今年のゴールデンウィーク。ごゆっくりされたでしょうか。

さて、先月下旬に朗報が入りました。『R&Iファンド大賞2015』で、初めてコモンズ30ファンドが優秀ファンド賞を受賞いたしました。【NISA】のカテゴリーの「国内株式型」部門の受賞です。

全体の【投資信託】のカテゴリーの「国内株式型」部門でも6位だったようです。対象となる投資信託が332本あったので、上位2%以内に入りました。

「世代を超える」という長期目線で、環境が変わっても持続的な価値創造を成し遂げる企業に投資することを目指してきた6年間。財務的な「見える価値」と共に企業の非財務的な「見えない価値」にも重点を置きました。私たちの投資プロセスの方向性が『R&Iファンド大賞』の定量分析の評価に後押しされることになり、本当にうれしく思います。

同賞は基本的に過去3年間の「シャープ・レシオ」というリスク調整後のリターンを比較する数値のランキングです。単純にリターンが高だけではランクインされることなく、リスクを考慮する運用成果を比べています。

## 渋澤と伊井の「今月の想い」

ここで示すリスクとは、過去3年間の投資信託の基準価額の月次の上下の値動き(リターン)の平均値からの月次のデータの散らばり具合です。「標準偏差」という数値で、散らばりが少なければ少ないほどリスクが低くなり、シャープ・レシオが上がります。

企業の持続的な価値創造に長期投資することで、比較的风险を抑えた良いリターンが期待できるのです。

ただ、このような成果を支えてくれる大事なことが二つあります。コモンズで共に働くメンバーたちの存在。そして、



何よりも、皆様が託して下さる長期投資の安定的な資金流入です。「今日よりも、よい明日へ」引き続きどうぞよろしく願いいたします!



コモンズ投信株式会社  
取締役会長  
渋澤 健

## 基準価額の推移



## ファンドのデータ

(2015年4月30日付)

基準価額	23,759円
純資産総額	6,540百万円
受益権総口数	2,752百万口

※純資産総額のグラフは7ページ参照

## 基準価額(税引前分配金を再投資したものとして算出)の騰落率

(2015年4月30日付)

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
▲0.98%	8.86%	18.78%	36.66%	95.26%	150.46%

## 分配実績

第1期 (2010年1月18日)	第2期 (2011年1月18日)	第3期 (2012年1月18日)	第4期 (2013年1月18日)	第5期 (2014年1月20日)	第6期 (2015年1月19日)
120円	130円	0円	200円	200円	220円

## 投資行動とパフォーマンス(組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります)

### ◎4月の組入銘柄(組入銘柄数、新規買付銘柄・全売却銘柄の有無)

4月末の組入銘柄は、前月と同様に30銘柄となりました。「投資委員会」において、運用部は前月に引き続き全売却候補1銘柄を提案しました。提案銘柄について活発な議論が行われましたが、継続審議となっています。

### ◎4月のポートフォリオの構成比(株式組入比率)

4月末の株式組入比率は98.4%となり、残りの1.6%程度は現金などを保有しています。月を通して98%を中心にプラスマイナス1%程度の範囲を維持しました。

### ◎4月の組入上位10銘柄と投資行動

4月の組入上位10銘柄は、「シスメックス」、「味の素」、「セブン&アイHD」、「東レ」、「三菱商事」、「楽天」、「リンナイ」、「東京エレクトロン」、「ベネッセホールディングス」、「SMC」です。主な投資行動として、米アプライドマテリアルズとの経営統合が白紙撤回されたことにより株価が大幅下落し、組入比率が下落した「東京エレクトロン」を中心に買い付け、相対的に組入比率が高くなった複数銘柄を少しずつ売却しました。投資行動の結果、当ファンドで保有する30銘柄の組入比率は最大3.4%～最低3.2%の範囲に収めています。

### ◎4月のファンド月間リターンとその要因

4月のファンド月間リターンは0.98%の下落となり、保有する30銘柄の内、17銘柄が月間リターンマイナスとなりました。なお、月間リターン下位5銘柄は「東京エレクトロン(月間騰落率▲21.26%)」、「ディスコ(同▲10.75%)」、「カカクコム(同▲6.96%)」、「信越化学(同▲6.31%)」、「エーザイ(同▲5.89%)」です。

あくまでご参考ですが、同月のTOPIXは3.22%の上昇となり、当ファンドはTOPIXを4.19%下回りました。その要因として、銘柄では保有30銘柄の内、24銘柄がTOPIXの月間リターンを下回ったことが挙げられます。また業種配分の要因として、TOPIX業種別株価指数における騰落率上位5業種は鉱業(月間騰落率+13.22%)、石油・石炭(同+11.09%)、パルプ・紙(同+10.76%)、銀行業(同+10.69%)、保険業(同+7.28%)となりましたが、当ファンドではこれら業種の保有比率がゼロであったため、TOPIXを下回るリターンとなりました。

### ◎運用・調査体制について

是非、8ページ目をご確認下さい。

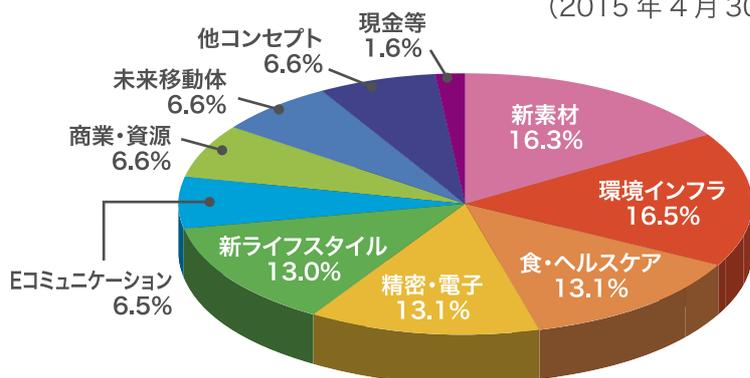
運用部長・チーフポートフォリオマネジャー 糸島 孝俊

## ポートフォリオの構成比 (マザーファンド)

	当月末	前月末比
株式	98.4%	▲0.2%
現金等	1.6%	0.2%
構成銘柄	30社	0社

## 未来コンセプト別構成比

(2015年4月30日付)



※未来コンセプトは全10種類。詳細は8ページ参照

## 組入上位10銘柄

(2015年4月30日付)

銘柄名 [コード]	未来コンセプト	概要
シスメックス [6869]	食・ヘルスケア	血液検査機器では、国内第1位、世界第9位、特に血球計数分野では世界No.1の実力を誇ります。更に、赤血球分析から、免疫、DNAへ、大学、研究所、病院を顧客に急発展し、サステナブル企業として成長を続けています。
味の素 [2802]	食・ヘルスケア	日本の昆布だしから抽出した「うま味」を発見、世界の食文化に合わせた、調味料や加工・冷凍食品、飲料などを提供しています。2050年の世界人口90億人時代を見据え、東南アジア、中南米、アフリカで販売ネットワークを構築、ネスレ、ユニリーバ、ダノンを追いかけています。
セブン&アイ・HD [3382]	新ライフスタイル	変化への対応、基本の徹底という企業文化が浸透しており、オムニチャンネル、セブンイレブンの大量出店、北米でのコンビニ買収戦略、などでさらなる高みを目指しています。コンビニの中で、同社にぴったりくる表現として、「ダントツセブン」、「流通革命の中で、良いポジショニング」という感じです。
東レ [3402]	新素材	レーヨンの生産から始まり、多角化しながら発展。繊維での縫製品事業や炭素繊維複合材料は顧客との強いコネクションを持ち、高い成長が期待されます。自前主義にはこだわらず、M&Aやアライアンスにも積極的。先端材料No.1企業目指し邁進しています。
三菱商事 [8058]	商業・資源	地球規模の視点で、事業(非金融)と投資(金融)を組み合わせという世界でも稀な事業モデルです。三菱三綱領をベースに、長期持続的成長を意識した経営を志向しています。引き続き世界経済の成長を享受して、成長を続けると思っています。
楽天 [4755]	Eコミュニケーション	社内公用語の英語化、海外企業買収など、成長に向けた強い意欲が際立ちます。社員による店舗サポートが強みで、理念の共有、教育等の人的資産投資を積極的に行っています。
リンナイ [5947]	代替エネルギー	給湯、暖房のトップメーカーです。製品デザインの刷新、製販一体の全員経営、経営の見える化などの経営革新の成果が現れています。創業期より海外展開を行っており、韓国、インドネシア、ブラジル、オーストラリアなどでも強いブランドを築いています。
東京エレクトロン [8035]	精密・電子	「医療や環境、新しい産業の未来を考えるとチップの将来は無限」と会長は確信し、商社から出発、今や世界トップの半導体製造であるアブライドマテリアルの背中まで迫っています。経営はクレドの心温まるメッセージでけん引。愚直で本質的な挑戦を続けています。
ベネッセHD [9783]	教育・娯楽	日本の通信教育事業において、圧倒的なシェアを誇ります。国内教育事業で培った知恵を用い、海外展開(台湾、中国、韓国)と事業領域拡大(介護、語学)で、変化し続ける環境を乗り越えて成長を目指しています。
SMC [6273]	精密・電子	工場の自動化に不可欠な空気圧機器で世界シェアトップです。フェスト(独)との世界2強で、新興国メーカーを寄せ付けません。自動車、電機、機械向けから、医療および食品関連でも成長しています。

## 新規組入投資先

なし

## 今月のピック!

4月は東京エレクトロンの株価が3月末比で約21%と大幅下落しました。2013年9月に合意した米アプライドマテリアルズとの経営統合契約を解約すると27日に発表したことが引き金となりました。独占禁止法関連の審査で、両社と米司法省との間に大きな認識の違いがあり、解決のメドがたたないことが統合破談の理由です。将来の収益拡大期待などが剥がれ落ち、発表翌日の28日の株価は約15%急落と失望売りが膨らみました。

コモンズでも、ハイテク分野において日米半導体製造装置トップ企業の統合を目指した戦略に期待する一方、統合予定日目の延期が続いたことで、その破談リスクもゼロではないと感じておりました。今後、半導体製造業界の中で、単独で生き残るのか、新たな再編に向かっていくのか戦略の練り直しが必要になると思われます。事業環境が変化しても、「創業時のエネルギーが脈々と続く、'革新'を続ける会社」であると考えています。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

## 企業との対話

### ◎4/5(日)開催「コモンズ6周年イベント@東京」企業との対話

4/5(日)に開催しました「コモンズ6周年イベント@東京」の第2部は「企業との対話」と題し、コモンズ30ファンドの投資先企業である「味の素」「資生堂」「シスメックス」「ヤマトホールディングス」の4社のIR担当者さまにご登壇いただきました。

「2020年の会社の姿」と題し、各社の事業戦略などをお話いただきました。その後、会場内に設置した各企業様のブースにて、参加者の皆様との直接対話の場を設け、最後は投資委員会メンバーとのパネルディスカッションを行いました。

特に、コモンズが大事にしている「投資先企業とお客様との対話」の実現の場として、約1時間という時間を割いて、各企業ブースにて参加者が企業の担当者と直接話ができる時間を設けましたが、積極的な質問や意見交換が繰り広げられました。

また、パネルディスカッションでは、「美と資本主義」という観点から話が進み、各企業様が変わらずに大事にしている「価値観・理念」が掘り下げられていきました。

このイベント後、参加いただいた資生堂の白岩様からは、「私個人としては今回初めてのイベント参加となりましたが、長期投資を通じてよりよい明日をつくるというコモンズの理念をお仲間と一緒に共有させていただき、大変感銘を受けました。これからも投資家の皆様に企業価値をしっかりと伝えるためのIR活動に一層力を入れていきますので、引き続き資生堂へのご支援を宜しく願いいたします。」といったお言葉やシスメックスの岡田様からは「コモンズのお仲間の皆さんと直接色々とお話できて、とても良い機会となりました。「日本にこんなスゴイ会社があったんだ!応援します。」というコメントをいただき、とても嬉しかったです。」というようなお言葉も頂戴しました。

「企業との対話」の様子は弊社のブログなどでも順次紹介してまいります。

<http://park.common30.jp/>

「企業との対話」はコモンズ30ファンドが掲げる大事な特長でもあり、こうした対話を通じて新しい価値創造をしていきたいと考えております。大阪での6周年イベントにはベネッセホールディングス様が、名古屋では堀場製作所様にご登壇いただきます。

こちらませひお楽しみに!

ご参加いただいた4社の皆様、本当にありがとうございました。



## メディアに登場!

日付	掲載メディア	ニュース
4月3日	日経新聞	<a href="#">(スクランブル)自社株買い銘柄 明暗 成長戦略欠けば効果薄く 糸島がコメントしました</a>
4月6日	日経電子版	<a href="#">マネー底流潮流「仕切り直しの日経平均2万円 残った波乱の芽」で伊井がコメントしました</a>
4月6日	日経CNBC	「日経ヴェリタストーク」に渋澤が出演しました
4月10日	日経CNBC	「夜エクスプレス」"15年ぶり2万円"の先を読むに糸島が出演しました
4月12日	日経電子版	<a href="#">マネーブログカリスマの直言「異次元緩和がもたらす弊害」</a>
4月13日	日経DUAL	<a href="#">渋澤健 チェンジメーカーの7つの感情第4回で 一橋大学大学院商学研究科 教授クリスティーナ・アメージャンさんとの対談が掲載されました</a>
4月23日	日経新聞	17面(銘柄診断)「三菱UFJ 一時、6年半ぶり高値 業績期待、新中計に注目」で糸島がコメントしました
4月23日	STOCK VOICE	「マーケット解説」に糸島が出演しました
4月23日	GoodWay	<a href="#">コモンズ6周年イベントの様子を取材いただきました</a>
4月24日	Financial Standard	<a href="#">現役ファンドマネージャー糸島孝俊氏インタビュー(第1回)で糸島を紹介いただきました</a>
4月30日	日本証券新聞	<a href="#">コモンズ6周年イベントの様子を取材いただきました</a>

## 今月のSEEDCap情報

### コモンズ社会起業家フォーラムOBOG会を今年も開催しました!

毎年恒例となったOBOG会、フォーラム登壇者OBOGのみなさまの活動の近況を改めてお聞きできる大切な時間となりました。みなさまの想いはひとつ。「今日よりもより良い明日のため」に、試行錯誤を重ねながらもひたむきに、それぞれのフィールドで活動を続けています。

そして、5月には今年度のSEEDCap応援先選定プロセスが開始します。最終候補者三人が決定しましたら、コモンズ30ファンド受益者のみなさまに推薦のご協力をメールにてお願いいたします。今年も貴重なご意見をお待ちしております。そして、10月には今年もコモンズ社会起業家フォーラムを開催します。

また12月にはOBOG会で生まれた新たな企画が予定されています!どうぞお楽しみに!

引き続き、社会起業家フォーラムOBOGのみなさまの活動と共に、SEEDCapにご注目ください。

\*コモンズ社会起業家フォーラム登壇者一覧はこちらからどうぞ <http://www.common30.jp/fund30/entree.php>



写真1



写真2

写真1:後列左から、長岡秀貴さん(認定NPO法人 待学園スクオーラ・今人/第1回)、松田悠介さん(特定非営利活動法人Teach For Japan/第3回)、松丸佳穂さん(ルーム・トゥ・リード・ジャパン/第2回)、平岩国泰さん(特定非営利活動法人放課後NPOアフタースクール/第3回)、朝比奈一郎さん(青山社中株式会社/第4回)、佐藤大吾さん(一般財団法人ジャパングィング/第1回)、志村真介さん(ダイアログ・イン・ザ・ダーク・ジャパン/第2回)、竹内豪一さん(株式会社元気広場/第3回)、菅原聡さん(GLOBE PROJECT/第2回)、岩佐大輝さん(株式会社GRA/第5回)、前列左から松崎英吾さん(日本ブラインドサッカー協会/第6回)、鳥居晴美さん(特定非営利活動法人子供地球基金/第3回)、岩附由香さん(認定NPO法人ACE/第2回)。写真2: 白木夏子さん(株式会社HASUNA/第5回)

SEEDCap担当 馬越 裕子

## セミナーでコモンズを体験しませんか!?

セミナー名	日付	時間	場所	
コモンズ6周年記念イベント	5月30日(土)	13:00~16:00	大阪府大阪市(日本綿業会館)	
	5月31日(日)	9:30~12:00	愛知県名古屋市(ウイングあいち)	
はじめてのコモンズ~はじめて編~	5月27日(水)	19:00~21:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)	
	6月10日(水)	19:00~21:00		
はじめてのコモンズ~投資ビギナーズ編~	5月19日(火)	13:30~15:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)	
	6月12日(金)	10:30~12:00		
	6月23日(火)	13:30~15:00		
パパとママのためのこどもトラストセミナー	5月15日(金)	10:30~12:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)	
	6月25日(木)	13:30~15:00		
「コモンズ30ファンド」「ザ・2020ビジョン」 ファンド説明会	5月16日(土)	14:00~16:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)	
	6月13日(土)			
くつろぎBAR	5月20日(水)	18:00~20:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)	
	6月17日(水)			
コモンズまなび塾 「はじめて学ぶ 投資信託」 DAY1~3	DAY1	4月14日(火)	16:00~17:30	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
		6月16日(火)	14:00~16:00	
	DAY2	5月12日(火)	16:00~17:30	
		7月7日(火)	14:00~16:00	
	DAY3	6月9日(火)	16:00~17:30	
		7月21日(火)	14:00~16:00	
若者・女性向け 「これからの日本のために財政を考える」ワークショップ	6月8日(月)	19:00~21:00	東京都新宿区(神楽サロン)	
こどもトラストセミナー withACE (世界の子どもを児童労働から守る NGO)	6月14日(日)	午前の部 午後の部	東京都世田谷区 (ウイズダムアカデミー田園調布自由が丘校)	

※セミナーの詳細、お申し込みは弊社ウェブサイトまたはコールセンターへお願いいたします。

<http://www.common30.jp/seminar/> 03-3221-8730 (コールセンター、平日午前9時~午後5時受付)

## ■ 今月のコモンズは!

みなさま、こんにちは!マーケティング部の横山です。

動画!動画!動画!近年マーケティングツールとして大注目されている動画をコモンズ投信でもぜひ有効活用しなければと、YouTubeのコモンズオフィシャルチャンネルのレイアウトやコンテンツを整理しました!コモンズTVでは、動画セミナー・運用報告・ファンド説明・その他、こどもトラストや社会起業家のスピーチなど、コモンズのファンドのこと、これまでの取り組みやコモンズに集う素敵な人々のことを知っていただくことができます。是非アクセスして動画をご覧ください。

コモンズのオフィシャルチャンネル“COMMONSTV”<https://www.youtube.com/user/COMMONSTV>

日本全国遠方にお住まいのお客さま、東京近郊にお住まいの方でも、子育て中のパパママなど、様々な事情で家を空けることができず、セミナーに来られない方々もたくさんいらっしゃいます。それを解決してくれるのが動画です!

お客さまの大切なお金を託していただくのですから、ファンドのこと、運用者・経営者がどんな人間か、しっかりご覧になっていただいて、話をしっかり聞いていただくことが大切だと思っています。WEBサイトだけでは伝わらないことを動画で届けられればと思っています。

これからもどんどんコンテンツを充実させていきますのでどうぞお楽しみに!

マーケティング部 横山 玲子

## ■ お客さまの声

セミナー参加者からコモンズへいただいたメッセージをご紹介します。

### 参加セミナー:「コモンズ30ファンド」、「ザ・2020ビジョン」ファンド説明会



投資に興味が出てきたので、資産運用について学ぼうと思い参加しました。コモンズ 30 ファンドのことを知りませんでしたが、素人にもわかりやすかったです。

御社の理念が良いと思ったのでもっと勉強したいと思い参加しました。自分自身が不勉強で素人なので、勉強になりました。ほとんど縁がない世界でどう勉強したらよいかもわかりませんでしたが、今日の内容はとても満足いくものでした。



### 参加セミナー:「はじめてのコモンズ”投資ビギナーズ編”



投資を始めたばかりで、子連れでも聞けるセミナーを探しており参加しました。今後は、子育て世代の資産運用、マイホーム購入、教育費、老後など長いスパンで考えられる投資を知りたいです。

資産運用を始めようと思い参加しました。投資を始める前の考え方がよくわかりました。



### 参加セミナー:「こどもトラストセミナー「かきくけコモンズ」



働いて稼ぐこと、投資で稼ぐこと、どちらも大切であることをこども目線で伝えてほしいです。お金を稼ぐ=ありがたいを集める、という発想がとてもわかりやすかったです。

今日の内容が理解できていれば良いなと思います。セミナー内容が回を増すごとに充実することを希望しています。



顧客数	5227人 (+110)
うち積立	3101人 (+42)

( )内は前月比



## コモンズ流投資判断

### 「投資委員会と運用部」

- 新規組入投資先と全売却投資先の決定は、投資委員会での全員一致が原則
- 20%以上の現金比率についても、投資委員会で決定
- メンバーと役割は以下の通り

伊井 哲朗	代表取締役社長 最高運用責任者	・投資委員会議長 ・10~20%の現金比率の決定
渋谷 健	取締役会長	・非財務的な企業価値を含む経営の視点
糸島 孝俊	運用部長 チーフポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案 ・組入先ウェイトのリバランス(2%~4%) ・10%以下の現金比率の決定
上野 武昭	運用部 シニアアナリスト	・新規組入・全売却の投資委員会への提案
鎌田 聡	運用部 シニアアナリスト 兼 ポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案

### 「投資先選びのプロセス」



## 未来コンセプトについて

当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

コモンズ流未来コンセプト10				
商業・資源	環境インフラ	代替エネルギー	新素材	未来移動体
精密・電子	食・ヘルスケア	新ライフスタイル	E-コミュニケーション	教育・娯楽

## コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。 なお、運用実績における基準価額は、信託報酬控除後のものです。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

## コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## お申込みメモ

信託設定日	平成21年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
収益分配	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。 よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。 なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先	■コールセンター (受付時間/平日 9時~17時) <b>03-3221-8730</b>	■メール <b>commons-call@commons30.jp</b>
	<p>◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。</p>	

金融商品取引業者  
関東財務局長(金商)第2061号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会  
**コモンズ投信株式会社**  
〒102-0093  
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

### ■R&Iファンド大賞について

「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業者ではなく、金融商品取引業者等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業者以外の業務)であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。「投資信託/総合部門」の各カテゴリーは、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、受賞運用会社の全ての個別ファンドについて運用実績が優れていることを示すものではありません。

### ■R&Iファンド大賞2015の概要について

「投資信託」および「投資信託/総合部門」は確定拠出年金専用ファンドを除く国内公募追加型株式投信、「確定拠出年金」は確定拠出年金向けに利用される国内公募追加型株式投信、「確定給付年金」は「R&I ユニバーサスタータサービス」に登録されているファンドを対象としており、いずれも基本的にR&Iによる分類をベースとしている。選考は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」、「確定給付年金」では2013、2014、2015年それぞれの3月末時点における1年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファンドに関して、2015年3月末における3年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。定量評価は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では「シャープ・レシオ」を採用、表彰対象は設定日から3年以上かつ償還予定日まで1年以上の期間を有し、「投資信託」及び「NISA」では残高が30億円以上かつカテゴリー内で上位50%以上、「確定拠出年金」では残高が10億円以上かつカテゴリー内で上位75%以上、「NISA」では2015年3月末における過去3年間の月次収益率の標準偏差(年率)が30%以下の条件を満たすファンドとしている。「確定給付年金」では定量評価に「インフレーション・レシオ」を採用している。なお、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では上位1ファンドを「最優秀ファンド賞」、次位2ファンド程度を「優秀ファンド賞」として表彰している。「確定給付年金」では受賞区分を設けていない。「投資信託/総合部門」では、2015年3月末において残高30億円以上のファンドを3本以上設定する運用会社を表彰対象とし、各ファンドの3年間における「シャープ・レシオ」の残高加重平均値によるランキングに基づき、上位1社を「最優秀賞」、次位1社を「優秀賞」として表彰している。詳細はR&Iのウェブサイト( [http://www.r-i.co.jp/jpn/ie/tr/fund\\_award/](http://www.r-i.co.jp/jpn/ie/tr/fund_award/) )をご覧ください。